



国際ロータリー第2600地区
上田六文銭ロータリークラブ
 Rokumonsen Rotary Club

2016-17年度
 国際ロータリー会長
 ジョン F. ジャーム

第2600地区ガバナー 原 拓男

【事務局】

〒386-0025 長野県上田市天神 4-24-1
 上田東急REIホテル 3F
 TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002
<http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
 《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30
 《例会場》上田東急REIホテル 2F
 《創立》1997年2月18日

●会長 西澤 文登 ●幹事 松澤 一志 ●会報委員長 中澤 信敏 ●副委員長 鹿志村恭彦 ●委員 中沢利樹男/斉藤恵理子

例会日誌

司 会 中澤 信敏君
 開会点鐘 西澤 文登君
 斉 唱 「国歌斉唱」「我らの生業」
 慶 祝

誕生日祝
 西澤文登君 (15日)
 小嶋修一君 (20日)
 山田 豊君 (23日)



ゲスト

日本ボーイスカウト長野県連盟
 上田第5団団委員長 宮下貞夫様
 上田第13団団委員長 小川 實様
 ガールスカウト日本連盟
 長野県第5団団委員長 内海真由美様
 長野県第25団団委員長 宮崎昭子様

委員会報告

・広報情報委員長
 横沢 正君
 「ロータリーの友紹介」



プログラム

新世代月間にちなみ
 ・「ボーイスカウト・ガールスカウト団
 委員長をお招きして」

会長挨拶

赤松小三郎の柔軟な発想



西澤文登君

残暑が厳しいですね。昨日仕事で軽井沢に行きましたが、上田と同じ暑さのように感じました。台風の影響もあるのでしょ

うね。お暑い中、今日はボーイスカウト、ガールスカウトの指導者の皆様にお越しいただきました。いつも本当にありがとうございます。

今、上田は真田丸ブームでフィーバーしています。急ぎの用事の際は上田城跡近辺に車を入れない方がいいですね。テレビの影響はすさまじいものがあります。ともかく真田父子の活躍と共に上田が全国に発信されることはまことに喜ばしい限りです。

先日山極勝三郎博士の映画が完成したことをお話ししたましたが、これまた上田が生んだ偉人が全国に紹介されることは素晴らしいことです。映画のヒットを心から願ひ、微力ですが応援しようと思っております。上田には全国に紹介されるべき偉人が沢山います。真田父子がテレビで、山極勝三郎が映画になりました。次に紹介されるべき一人は赤松小三郎ではないかと思ひます。

山極勝三郎もそうですが、赤松小三郎の

認知度は率直に言ってあまり高くありません。大変残念なことです。上田城跡公園に顕彰碑がありますが、顕彰碑の存在は知っていてもそれが誰のものか、またはその人がどのような功績があった人なのかご存知でない方が残念ながら多くいらっしゃるのです。かく言う私も 10 年ぐらい前は同じでした。しかし、勉強してみるととても魅力的な人物で、近代日本の立ち上げに大変功績のあった方だとわかりました。もっと多くの人にそのことを伝えるべきだと考えるようになってきました。

坂本龍馬の船中八策と呼ばれる議会開設の建言は有名ですが、赤松小三郎はそれより 1 ヶ月も前に幕府の重鎮に議会開設を建白しているのです。七項目ありますが、第一の項目に、国家の重大なことは上下院（赤松は上下議政局と言っています）で議論して決め、天朝に決議を報告する。お認めいただいたら天朝から国中に公布する。もしお認めいただけなかったら議会で再度協議し、やはり正しく公平なこととされれば、これは必ず公布しなければならないことと天朝に報告し、直ちに議会から国中に公布するとあります。驚いたことに天皇が絶対ではないのです。実に民主的な考えだと思えます。

上田では 10 年以上前に伊東邦夫先生が中心となって赤松小三郎顕彰会が組織され、定期的に勉強会が行われています。東京でも上田高校関東同窓会が 4 年ほど前から研究会を立ち上げ活動しています。私も折に触れ、皆様にお話しして行こうと思っております。

幹事報告



松澤 一志君

1. 米山奨学会より
 - ・秋季例祭のお知らせと賛助会ご入会のお願い
2. 地区事務所より

- ・財団 100 周年のロゴ活用について
- ・ロータリー財団グローバル補助金承認

について

恵送

1. 米山記念奨学会・館報 2016.秋号
2. 上田 RC 様・上田東 RC 様・・・会報
全会員配布物

1. 当クラブ会報 第 905 号
2. ロータリーの友 9 月号
3. 月信 9 月号

西澤尚夫君、田中栄一君 掲載

その他

1. 次週、9 月 13 日(火)は理事会です。

出席・ニコニコBOX報告



宮原 宏一君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	22	5	-	77.27%
前々回	22	7	3	81.82%

宮下貞夫様よりニコニコ BOX をいただきました。

宮下貞夫様 いつもボーイスカウト、ガールスカウト活動にご理解をいただき、感謝申し上げます。

会員一同 ボーイスカウト、ガールスカウト指導者の皆様、ようこそお越しくださいました。青少年育成に御尽力賜り感謝申し上げます。

中澤信敏君 ねぶた、無事終わりました。ご支援、御協力ありがとうございました。

- | | |
|--------|--------|
| 肥田野秀知君 | 柄澤 堯君 |
| 北村 久文君 | 松澤 一志君 |
| 宮原 宏一君 | 宮澤 広一君 |
| 水野 泰雄君 | 中沢利樹男君 |
| 西澤 尚夫君 | 西澤 文登君 |
| 斉藤恵理子君 | 杉山 裕君 |

田中 栄一君 山田 豊君

プログラム

「ボーイスカウト・ガールスカウト
団委員長をお招きして」



賛助金を贈呈いたしました。

ボーイスカウト 上田第 5 団
団委員長 宮下貞夫様

いつも貴上田六文銭 RC と、ロータリアンの皆様のスカウト活動に対するご理解と御協力に感謝いたします。本日は大変貴重な浄財をいただき、心より御礼を申し上げます。子ども達のために大切にに使わせていただきます。



ボーイスカウトの最近の活動についてご報告いたします。

今年は 4 年に一度の第 18 回長野県キャンプが 8 月 3 日から 7 日の 4 泊で大町市にて開催されました。全体で 250 名のスカウトとリーダーが参集いたしました。往年は 500 名近い人数であったことを思うと昔日の感がいたします。

我が上田第 5 団からはスカウト 8 名、リーダー 4 名が参加し、好天と緑の木陰に恵まれ、上田の猛暑を尻目に快適なキャンプ生活を過ごしました。数十匹の猿が悠々とキャンプ場の中を通り過ぎて、そこが猿の

生活の場である事を知りました。「熊に注意」とありましたが、幸い熊とは遭遇しませんでした。8 年前の戸隠でのキャンプでは、夜中に熊がテントを揺らし、フーフーという熊の息が耳元で聞こえた、という危険な体験もありました。

第 12 回日本アグナリーが富士宮市で開催(8 月 11 日～16 日)、わが団からリーダー 1 名が奉仕で参加しました。アグナリーとは障がい者を持つスカウトの祭典で、これも 4 年に一度開催されます。約 1000 名が集い、外国からも 80 名の参加者がありました。介護の必要もあり、参加者の比率は 6 対 4 で奉仕者の方が多く、中にはかなり重度の身体障がいを持つスカウトもいます。しかし対応は特別視することなく、バリアーを感じさせない和やかな集会でした。

フィンランドジャンボリー(7 月 15 日～29 日)へ長野県連盟から、スカウト 24 名リーダー 5 名を派遣いたしました。昨年世界ジャンボリーが山口県で開催され、その時長野県連盟のテントサイトのすぐ隣がフィンランドのサイトで、自然に仲良くなり、今年のフィンランドジャンボリーに招待されました。北欧の国なので白夜に近く、夜は薄明るいまま朝を迎えるという具合で、黒く遮光したテントのなかで寝るという体験もしました。我が団からはリーダー 1 名が参加し残念なことにスカウトの参加はありませんでした。団員長の気持ちとしては、普段あまり行くこしのできないシベリウスの音楽が奏でる北欧の国でのジャンボリーに、スカウトを是非行かせたいと思いました。

現在、日本連盟全体の問題ですが、スカウトの減少及びリーダーの高齢化に悩んでいます。これは少子化現象ばかりでなく、働き盛りの大人のゆとりの無さもあり、社会全体の問題があるようにも思えます。この素晴らしい子供のせかいへ、1 人でも多くの仲間を招き入れたいと切実に感じています。これからもスカウト活動にご協力をお願いいたします。

ボーイスカウト上田第13回

団委員長 小川 實様

スカウト活動はどのようなものなのか

スカウトスピリットについてお話をいただきました。



ガールスカウト第5回

団委員長 内海真由美様

今年度「私が変わる、未来が変わる」をテーマに活動をしています。

また、これからの入団者を増やしていくことが大きな課題となっています。



ガールスカウト第25回

団委員長 宮崎 昭子様

ガールスカウトは2020年、創立100周年を迎えます。

月2、3回の活動を行い、戸隠キャンプ東日本支援プロジェクトとして絵本を贈ったり、古戦場マラソンの協力など様々な活動を行っています。



**国際奉仕委員長
(米山奨学生担当)
宮原宏一君よりお願い**

上田六文銭ロータリークラブは本年度 20 周年を迎えます。米山奨学生特別寄付のご協力をお願いします。

シニア・レンジャー交流事業 6月18日(土)・19日(日)



1日目・・・五島でテント生活した後は、クッキングデパートでキャンプファイヤーと「自然のファイヤー」の体験学習を行いました。キャンプファイヤーは「キキキ」とごっこ遊び、普段はあまりやらない体験が楽しかったです。ファイヤーの色は少ない時間でも、多量に楽しんでもらえるよう薪、目録を準備することが含まれていました。夜には、お祭りと料理会が盛りだくさんで、笑顔に溢れていました。

2日目・・・午前からは長閑な雰囲気の中で、プロジェクトを立て上げました。シニアレンジャー 指導員に感謝状、指導員のお礼や滞りの長にもお礼自分たちのプロジェクトを紹介することができました。

少ない参加者でしたが、その分たくさんの人とつながり感謝の気持ちに満ち、自然いっぱいの戸隠を楽しんだことができました。

見学会 6月19日(日)



戸隠の戸隠ガールスカウトセンターへのお越し！
日本国連上議、長野県連盟でも見学が実現しました。
当日は戸隠連盟から役員や指導員、応援事務局員が参列し、戸隠からも様々な立場でお見送りしている方々や地域の関係者の皆さまを迎えたいと思います。
大勢のお越しを喜び、戸隠の自然や歴史、戸隠の文化、戸隠の歴史を詳しくお話ししました。戸隠ガールスカウトセンターを知っていただくことにより、多くの人々の交流の場として活用していきたいと考えています。

感謝状 原 礼子

戸隠ガールスカウトセンター



戸隠ガールスカウトセンターの施設。施設に集まった家族のみんな、キャンプ後の話し合いも、指導員としてワンランクアップを体験できた研修になりました。

テント・フラットからレンジャー スカウト47名、成人委員8名の参加、良い天気の中、楽しく戸隠を満喫しました。
フラットは、ファミリーキッチンオープン、ローリングサンドイッチをいただきました。手早く作る、ローラーパリのほか、お祭りの準備も、お祭りの準備も、皆さんに好評でした。
日曜朝から開催されたテントの撤収を兼ねたシニアのテント撤収、早急からテントに集まってきたので、きれいなテントが並びました。
シニア・レンジャー 個人は、フラットを満喫したため、準備の準備にも参加しました。そこで数々あったテント・フラットは、あまがシニアに救われてくれました。



成人 野外研修 6月18日(土) 19日(日)



長野市内団協議会 合同集会 6月19日(日)